

登録番号	第18999号
性状	類白色水和性粘稠懸濁液体
有効期限	5年
毒性	普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）
包装	335mℓ×20本、500mℓ×20本

日曹の農薬

ロムダンフロアブル[®]

有効成分 テブフェノジド 20.0%

種類名 テブフェノジド水和剤

殺虫剤分類 18

■特長

- キチン合成阻害剤や幼若ホルモン剤とは異なり、チョウ目幼虫に対して異常脱皮を誘発し、発育や摂食行動を抑制し、死に至らせます。
- 残効性・耐雨性に優れ、幼虫の発育ステージにかかわらず高い効果を発揮します。
- 既存剤に感受性が低下した害虫にも有効です。
- 有用昆虫に対する影響が少ない薬剤です。



製品ページはこちら

■適用害虫名及び使用方法

(2025年12月24日現在)

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (L/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	テブフェノジド を含む農薬の 総使用回数	使用方法		
なし	ハマキムシ類	3,000	200~700	収穫7日前まで	3回以内	3回以内			
	ケムシ類								
りんご	ヨトウムシ	2,000	3,000	収穫前日まで	2回以内	2回以内	散布		
	ハマキムシ類	1,500~3,000							
	キリガ類								
	ケムシ類	収穫7日前まで							
	シャクトリムシ類								
小粒核果類	ケムシ類	3,000	200~700	収穫7日前まで	2回以内	2回以内	散布		
もも ネクタリン	ハマキムシ類								
おうとう	ハマキムシ類								
ぶどう	ケムシ類	2,000	100~300	収穫前日まで	3回以内	3回以内	無人航空機 による散布		
マンゴー	ドクガ類								
かんしょ	ハマキムシ類								
さといも	ハスモンヨトウ	2,000~3,000	100~300	収穫7日前まで	3回以内	3回以内	散布		
さといも(葉柄)	ナカジロシタバ								
しょうが	ハスモンヨトウ								
てんさい	ナカジロシタバ								
にんじん	ヨトウムシ	2,000	8	0.8	収穫前日まで	2回以内	2回以内		
	キアゲハ								

作物名	適用害虫名	希釗倍数 (倍)	使用液量 (L/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	テブフェノジド を含む農薬の 総使用回数	使用方法
ねぎ	シロイチモジヨトウ	2,000		収穫7日前まで	3回以内	3回以内	
だいす	ハスモンヨトウ	2,000~4,000		収穫14日前まで			
キャベツ	アオムシ	2,000~4,000					
	シロイチモジヨトウ	2,000					
はくさい	ハスモンヨトウ	2,000~4,000		収穫前日まで			
	アオムシ	2,000~4,000					
	シロイチモジヨトウ	2,000					
レタス	ハスモンヨトウ	2,000~4,000	100~300		2回以内	2回以内	
	オオタバコガ	2,000~4,000					
	シロイチモジヨトウ						
ほうれんそう				収穫21日前まで			
いちご	ハスモンヨトウ			収穫前日まで			
れんこん				収穫3日前まで	3回以内	3回以内	
そば				収穫21日前まで			
茶	チャノコカクモンハマキ	1,000	200~400	摘採14日前まで	2回以内	2回以内	
	チャハマキ						
	ヨモギエダシャク	1,000~2,000					
	チャノホソガ						
とうき	キアゲハ	3,000					
花き類・観葉植物 (きくを除く)	シロイチモジヨトウ						
	ハスモンヨトウ						
きく	シロイチモジヨトウ	1,000	100~300	発生初期	5回以内	5回以内	
	ハスモンヨトウ						
	オオタバコガ						
樹木類	ケムシ類	2,000~3,000	200~700				
たばこ	ヨトウムシ	2,000	25~180	収穫7日前まで	2回以内	2回以内	茎葉散布

⚠ 効果・薬害などの注意

1. 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
2. 敷布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
3. カラー及び花はすぐに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。また、使用後 14 日間は入水しないでください。
4. 蚕に対して長期間毒性があるので、養蚕地帯等では使用しないでください。また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合は飛散してからないように十分注意して散布してください。

5. 無人航空機による散布を行う場合には、次の注意事項を遵守してください。
 - (1) 散布機種の散布基準に従って行ってください。
 - (2) 散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - (3) 散布中に薬液の漏れがないように、事前に機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - (4) 散布液の飛散によって自動車の塗装やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
 - (5) 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
6. 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
7. 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて本剤を使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

安全使用上の注意

8. 眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗してください。
9. 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に關係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜などに被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

● 保管上の注意

密栓し、直射日光をさけ、なるべく冷涼な所に保管してください。

○空容器はほ場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には、使用しないでください。
- 小児の手の届く所には、置かないでください。● 空容器・空袋はほ場などに放置せず、適切に処理してください。